第６８回瀬戸内海横断ヨットレース帆走指示書

１．適用規制

2021－2025セーリング競技規則（以下RRSという）に定義された「規則」を適用する。ただし、帆走指示書で変更されたものを除く。帆走指示書と大会公示が矛盾する場合は、帆走指示書が優先する。

２．帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、９月１８日（日）最初の予告信号前にＬ旗を揚げた本部艇から口頭で行う。

３．レース日程

　　２０２２年９月１８日(日)

　　９時２５分　レーサークラス・オープンクラス(同時スタート)　スタート予告信号

　　１６時００分　タイムリミット

４．クラス旗

　　クラス旗は、次の通りとする。

　　オープンクラス　日の丸旗

　　レーサークラス　Ｄ旗

５．出艇申告・緊急連絡先の提出。

　　９月１７日（土）までに、Ｅメール・ＦＡＸにて提出する事

６．レースコース

　　呉市情島北側沖(３４°１０′Ｎ　：　１３２°３５′Ｅ)付近をスタートし、小安居島の東側を通り(コース短縮の場合、小安居島東にて行う)、松山市北条沖の鹿島北一文字堤防(３３°５８′６０″Ｎ　：　１３２°４６′２０″付近近)、約１６マイル

※　コースの見取り図参照。

７．スタート

７．１ スタートラインは、オレンジ旗を揚げた本部艇のマストと、オレンジの三角錐型ブイを結ぶ間とする。

７．２ レーススタートは、規則２６を用いる

(1)　予 告 信 号 　　日の丸旗　　音響Ⅰ声　　　スタート５分前

　　　　　　　　　　　　　　（レーサー・オープンクラス同時スタート）

(2)　準 備 信 号 　　Ｐ旗　　　　音響１声　　　スタート４分前

 (3)　　　　　　　　　Ｐ旗の降下　音響１声　　スタート１分前

(4)　スタート　　　　日の丸旗の降下　音響１声

７．３ スタート信号後１０分までにスタートしない艇はＤＮＳとする。これは、規則Ａ４を変更している。

７．４ リコール

(1)　リコール艇があった場合は本部艇にＸ旗を展開し音響信号１声を発する。

(2)　全艇が正しくスタートした場合、又はスタート信号後４分を経過したとき

Ｘ旗を降下する。

７．５　ゼネラルリコール

(1)　ゼネラルリコールの場合は本部船に第１代表期旗を掲げ、音響信号２声を発する。

第１代表旗は４分後に音響信号１声とともに降下する。

(2)　新たに行うスタートでは、第１代表旗降下後１分後（スタート信号まで５分）に予告信号を発し、その１分後（スタート信号まで４分）に準備信号を発する。

８．フィニッシュ

フィニッシュ・ラインはブルー旗を掲げた本部艇又は運営艇のマストと、オレンジの三角錐のブイを結ぶ間とする。

９．コースの短縮

　　　９．１　コースを短縮する場合は、オレンジ旗を揚げた本部艇又は運営艇に、Ｓ旗を揚げ、信号音２声を発する。

　　　９．２　コースの短縮は、クラス別に行う場合がある。この場合Ｓ旗の下にクラス旗を掲げる

　　　　　（１）フイニッシュ・ラインは、本部艇又は運営艇と三角錐のブイ(オレンジ又は、グリーン)の間とする。

　　　９．３　コースを短縮する場合は、小安居島の東側付近とする。その場合、コースから離れていて不利益を被った艇が有っても救済の対象にはならない。

１０．タイムリミット

タイムリミットは全クラスとも１６ : ００とする。

１１．レースの中止

１１．１濃霧等により視界約2,000ｍ以下、風速12ｍ/ｓ以上とレース委員会が判断した

場合はレースを中止する事が有る。

　　　１１．２　レースが中止になった場合は、レース参加費の払い戻しは無いものとする。

１２．帰着申告

　　　フィニッシュをもって帰着申告とする。

１３．抗　　議

(1) 抗議しようとする艇はフィニッシュ終了後直ちに本部船にその意志を伝達しなければならない。

１４．安　　全

１４．１　Ｙ旗の掲揚の有無に係らず全ての競技者は、ライフジャケットを着用する事。

１４．２　緊急時、リタイア時は、本部艇　携帯　０８０－２９３６－０１６０　(金子)に

連絡をする事。

１５．順位の決定

　　　オープンクラス･レーサークラスとも　レース委員会が設定するＴＦＣを使用し、

ＴＣＦの係数×所要時間で算出された修正時間の少ない艇を上位とする。

修正時間が同じになった場合、先にフイニッシュした艇を上位とする

１６．賞

各クラス1～3位に賞が与えられ、クラスに関係なくファーストホームした艇にファーストホーム賞が与えられる。

* 表彰は、行わず賞の発送をもって行う。

１７．潮汐　松山地方、

　１８日　００：４５ ２５９ ・ ０７：３９ １１２ ・ １５：０７ ２６５ ・ ２０：５８ ２０７